

報道関係各位

水戸芸術館現代美術センター

水戸芸術館現代美術センターで、開催中の展覧会「3.11とアーティスト：10年目の想像」の関連プログラムとして下記を開催いたします。
つきましては、ぜひ貴媒体にてご取材、ご紹介いただきたく、お願い申し上げます。

「3.11とアーティスト：10年目の想像」関連プログラム 「対話の電話」

当センターでは1992年より市民ボランティアCACギャラリートーカー*による鑑賞ツアーを行ってきました。これは作品解説ではなく、市民ならではの視点で来館者と対話しながら作品を鑑賞するものですが、現在、新型コロナウイルス感染症対策のため休止をしています。代わりに来館者との対話方法として、電話によるプログラムを行っています。ギャラリー内に設置した黒電話から、ボランティアが待機する別室や自宅に電話をかけて作品について自由に話すことができるものです。対面とはまた違った、親密で特別な時間を過ごしていただける企画です。

開催日時：3月20日（土）、27日（土）、4月10日（土）、25日（日）
5月8日（土） 14:30～16:00
※一人5～10分程度でお願いしています。

※予約不要

会場：現代美術ギャラリー第8室
※都合により中止となる場合があります。

参加費：無料 ※展覧会入場料に含まれます

*…CACは現代美術センターの英語名称
Contemporary Art Centerの略。ギャラリートーカーは
水戸芸術館独自の用語です。



「アワアワしないアワー」

ケアが必要な方々が展覧会に来館しやすい時間帯を設けます。赤ちゃんが泣いたときに使える別室へのご案内や、障害のある方の誘導や鑑賞のサポートなど、現代美術ギャラリー内にいる「泡々バッチ」をつけたスタッフが対応します。

開催日時：3月20日（土）、
4月20日（火）
10:00～12:00
※予約不要

参加費：無料
※展覧会入場料に含まれます



「泡々バッチ」

「つぶやきの壁」【開催中】

直接の対話が難しい状況の中、来場者が展覧会への意見や感想を書き残せる掲示板のコーナー「つぶやきの壁」を設置しました。他の人のつぶやきを読むことで、一人では得られなかった新たな発見や考えの深まりを期待できる静かな対話空間です。この活動もCACギャラリートーカーが分類や、メモによる対話を促す役目を担い運営に参加しています。

会場：現代美術ギャラリー第8室

【お問合せ】 ※取材ご希望の方は鳥居までご連絡ください。
企画について 森山純子（教育プログラムコーディネーター）
取材について 鳥居加織（広報）email: cacpr@arttowermito.or.jp
水戸芸術館現代美術センター 〒310-0063 茨城県水戸市五軒町1-6-8
TEL:029-227-8120 FAX:029-227-8130 <https://www.arttowermito.or.jp/>